

(8) 主配管 (常設)

変更前						変更後											
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料						
—						*3 原子炉圧力容器 ～ 残留熱除去系原子炉停止時冷却モード吸込配管分岐点 *3 残留熱除去系原子炉停止時冷却モード吸込配管分岐点 ～ E11-F014A, B 3. 原子炉冷却系統施設 3.1 原子炉冷却材再循環設備 3.3.1 原子炉再循環系 (3) 主配管 (常設) に記載する。											
E11-F014A ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-33A)	8.62*5	302	355.6	(23.8)	STS42							変更なし	変更なし 10.34*7	変更なし 315*7	変更なし		
—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-33A) 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。											
—												変更なし					
残留熱除去系	*4 原子炉格納容器配管貫通部 (X-33A) ～ サブプレッションチェンバ出口配管A系合流点	1.37*5	186	355.6	(11.1)	STS42 STS410	残留熱除去系	変更なし									
				355.6	(11.1)	STS42											
				355.6	(11.1)	STS410											
				216.3*10	(8.2)*10												
*11 残留熱除去系ストレーナ(A) ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A)	-[427] (kPa)	104				*13 残留熱除去系ストレーナ(A) ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A)	変更なし -[854]*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし								
—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A) 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。											
*14 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A) ～ サブプレッションチェンバ出口配管A系合流点	427*5 (kPa)	104	508.0	*6 *15 (9.5)	SGV42							*13 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A) ～ サブプレッションチェンバ出口配管A系合流点	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし		
1.37*5	186	508.0	*6 *15 (9.5)	SGV42	*16							変更なし					
		508.0	*6 *15 (9.5)	SGV410													
—						*13 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214A) ～ サブプレッションチェンバ出口配管A系合流点											
—												変更なし					

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
*14 サプレッションチェンバ出口配管 A系合流点 ～ 代替循環冷却系吸込配管分岐点	1.37*5	186	508.0	□*15 (9.5)	*16 SGV410	*13 サプレッションチェンバ出口配管 A系合流点 ～ 代替循環冷却系吸込配管分岐点	1.37	186	508.0	□*15 (9.5)	*16 SGV410	変更なし
			508.0	□*15 (9.5)					508.0	□*15 (9.5)		
			355.6	□*15 (11.1)					508.0	(9.5)		
			508.0	□*15 (9.5)					508.0	(9.5)		STS410
			—						267.4	(9.3)		
*17 残留熱除去系ポンプ(A) ～ 代替循環冷却系注入配管合流点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS410	*18 残留熱除去系ポンプ(A) ～ 代替循環冷却系注入配管合流点	3.73	186	355.6	(11.1)	*9 STS410	変更なし
			355.6	(11.1)	*6, *9 STS410							
			—						355.6	(11.1)		
			355.6	(11.1)	*6, *9 STS42 STS410				355.6	(11.1)		
*17 代替循環冷却系注入配管合流点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS42 STS410	*13 代替循環冷却系注入配管合流点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点	3.73	186	355.6	(11.1)	*9 STS42	変更なし
			355.6	(11.1)								
			355.6	(11.1)								
			355.6	(11.1)				165.2	(7.1)			
			355.6	(11.1)								
*17 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*6 STS42	*13 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)	3.73	186	355.6	(11.1)	*6 STS42	変更なし
			355.6	(11.1)								

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後					
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料
残留熱除去系	*19 残留熱除去系熱交換器(A) ～ 残留熱除去系熱交換器代替循環冷却系出口配管分岐点	3.73*5	186	*6 355.6	*6 (11.1)	*6 STS42	*13 残留熱除去系熱交換器(A) ～ 残留熱除去系熱交換器代替循環冷却系出口配管分岐点	変更なし	変更なし		
				355.6	(11.1)	STS42			355.6 / 355.6 /	(11.1) / (11.1)	変更なし
				355.6	(11.1)	STS42					
	*19 残留熱除去系熱交換器代替循環冷却系出口配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*13 残留熱除去系熱交換器代替循環冷却系出口配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点	変更なし	変更なし		
	*20 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*21 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点	変更なし	変更なし		
	*19 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードA系注入配管分岐点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*22 残留熱除去系熱交換器(A)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードA系注入配管分岐点	変更なし	変更なし		
				355.6	(11.1)				*9 STS42 STS410		
				355.6	(11.1)				*6, *9 STS42 STS410		
				355.6 / 355.6 /	(11.1) / (11.1)	*9 STS410					
				216.3*10	(8.2)*10						
355.6 / 355.6 /	(11.1) / (11.1)	*9 STS410									
318.5	(10.3)										

変更前						変更後										
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料					
残留熱除去系	*19 原子炉停止時冷却モードA系 注入配管分岐点 ～ ドライウェルスプレイ注入配 管A系分岐点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS410	*23 原子炉停止時冷却モードA系 注入配管分岐点 ～ ドライウェルスプレイ注入配 管A系分岐点	3.73*5	186	変更なし						
				355.6	(11.1)	*9										
				355.6	(11.1)	*9 STS410										
				267.4	(9.3)											
	*19 ドライウェルスプレイ注入配 管A系分岐点 ～ 低圧代替注水系A系注入配管 合流点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS410	*24 ドライウェルスプレイ注入配 管A系分岐点 ～ 低圧代替注水系A系注入配管 合流点	3.73*5	186	変更なし						
				355.6	(11.1)	*9										
	*19 低圧代替注水系A系注入配管 合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31A)	3.73*5	186	267.4	(9.3)	*9	*25 低圧代替注水系A系注入配管 合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31A)	3.73*5	186	267.4	(9.3)	*9 STS410	変更なし	267.4	(9.3)	変更なし
				267.4	(9.3)	*9				267.4	(9.3)					
				267.4	(9.3)	*9 STS410				114.3	(6.0)					
	*19 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31A) ～ 原子炉压力容器	8.62*5	302	267.4	(18.2)	*9 STS42 STS410	*25 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31A) ～ 原子炉压力容器	8.62*5	302	267.4	(18.2)	*6 STS42	変更なし	10.34*7	315*7	変更なし
				267.4	(18.2)	*6										
	*26 原子炉停止時冷却モードA系 注入配管分岐点 ～ サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点	3.73*5	186	318.5	(10.3)	*9 STS42 STS410	*27 原子炉停止時冷却モードA系 注入配管分岐点 ～ サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	変更なし	318.5	(10.3)	STS42
318.5				(10.3)												
318.5				(10.3)												
*26 サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点 ～ サプレッションチェンバスポ レイ注入配管A系分岐点	3.73*5	186	318.5	(10.3)	*9 STS42	*28 サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点 ～ サプレッションチェンバスポ レイ注入配管A系分岐点	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	変更なし				

変更前						変更後						
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
残留熱除去系	*26 サプレッションチェンバースプレイ注入配管A系分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32A)	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	変更なし					
	—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32A)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。				
	*26 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32A) ～ E11-F020A	10.40*5	302	318.5	(25.4)	STS42	変更なし	変更なし	変更なし 315*7	変更なし		
	—						*3 E11-F020A ～ 残留熱除去系原子炉停止時冷却モードA系注入配管合流点	3. 原子炉冷却系統施設 3.1 原子炉冷却材再循環設備 3.3.1 原子炉再循環系 (3) 主配管 (常設) に記載する。				
	—						*3 残留熱除去系原子炉停止時冷却モードA系注入配管合流点 ～ 原子炉压力容器					
*29 ドライウェルスプレイ注入配管A系分岐点 ～ 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系A系注入配管合流点	3.73*5	186	267.4	(9.3)	*9 STS410	*30 ドライウェルスプレイ注入配管A系分岐点 ～ 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系A系注入配管合流点	変更なし					
			267.4 /	(9.3) /	*9 STS410							
—						3.73	186	267.4	(9.3)	*31 STS410		
*29 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系A系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30A) (次頁へ続く)	—						*30 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系A系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30A) (次頁へ続く)	3.73	186	267.4 /	(9.3) /	STS410
—								267.4 /	(9.3) /			
—								165.2	(7.1)			

変更前						変更後						
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
残留熱除去系	(前頁からの続き) 原子炉格納容器代替スプレイ 冷却系A系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30A)	3.73*5	186	267.4	(9.3)	STS410*9	(前頁からの続き) 原子炉格納容器代替スプレイ 冷却系A系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30A)	変更なし				
	—						原子炉格納容器配管貫通部 (X-30A)*8	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。				
	—						ドライウェルスプレイ管*32	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (原子炉格納容器安全設備) (6). a. 原子炉格納容器スプレイ冷却系 ヌ 主配管 (常設) に記載する。				
	*33 ドライウェルスプレイ管入口 配管A系分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-37)	3.73*5	186	114.3	(6.0)	STS410*9	変更なし					
				114.3 /	(6.0) /	STS410*9						
	*33 原子炉格納容器配管貫通部 (X-37) ～ E11-F022	8.62*5	302	114.3	(11.1)	STS410*9	変更なし					
	*33 E11-F022 ～ 原子炉圧力容器	8.62*5	302	*6 114.3	*6 (11.1)	*6,*9 STS410	変更なし					
				114.3	(11.1)	*9 STS410						
				165.2 /	(14.3) /	*9 STS410						
	*34 サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215A)	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	*35 サプレッションプール水冷却 モードA系戻り配管分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215A)	変更なし		変更なし		
427*5 (kPa)	104	318.5	(10.3)	STS42 STS410*9	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7						
—						原子炉格納容器配管貫通部 (X-215A)*8	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。					

変更前						変更後							
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料		
残留熱除去系	*34 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215A) ~ サプレッションプール水冷却配管A系開放端	427*5 (kPa)	104	318.5	(10.3)	STS42	残留熱除去系	*35 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215A) ~ サプレッションプール水冷却配管A系開放端	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7			
	*36 サプレッションチェンバースプレイ注入配管A系分岐点 ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-213A)	3.73*5	186	152.3	□*15 (25.0)	SF50A		*28 サプレッションチェンバースプレイ注入配管A系分岐点 ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-213A)	変更なし	変更なし 200*7	変更なし		
				114.3	□*15 (6.0)	SF50A							
				114.3	(6.0)	STS42							
			104	114.3	(6.0)	STS42							
	—							*8 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。					
	—							*32 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (原子炉格納容器安全設備) (6). a. 原子炉格納容器スプレイ冷却系 ヌ 主配管 (常設) に記載する。					
	*10 E11-F029A ~ 残留熱除去系ポンプ(A)入口配管合流点	1.37*5	186	216.3	(8.2)	STS410		*9	変更なし				
	*10 使用済燃料プールA系入口配管分岐点 ~ E11-F030A	3.73*5	186	216.3	(8.2)	STS410		*9	変更なし				
	*4 E11-F014B ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-33B)	8.62*5	302	355.6	(23.8)	STS42		*6	変更なし	10.34*7	315*7	変更なし	
355.6				(23.8)	STS42								

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後					
名 称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
—						*8 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。 変更なし					
*4 原子炉格納容器配管貫通部 (X-33B) ~ サプレッションチェンバ出口配管B系合流点	1.37*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS42 STS410						
			*6 355.6	*6 (11.1)	*6 STS42	*18 残留熱除去系ストレーナ(B) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214B) 変更なし -[854] *7 (kPa) 変更なし 200*7 変更なし					
			355.6	(11.1)	*9 STS410						
*11 残留熱除去系ストレーナ(B) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214B)	-[427] (kPa)	104				*8 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。 変更なし 854*7 (kPa) 変更なし 200*7 変更なし					
—											
*14 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214B) ~ サプレッションチェンバ出口配管B系合流点	427*5 (kPa)	104	*6 508.0	*6 *15 (9.5)	*6 SGV42	*18 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214B) ~ サプレッションチェンバ出口配管B系合流点 変更なし					
			508.0	*15 (9.5)	*16 SGV42						
	1.37*5	186	508.0	*15 (9.5)	*16 SGV410	*18 サプレッションチェンバ出口配管B系合流点 ~ 残留熱除去系ポンプ(B) 変更なし					
			*6 508.0	*6 *15 (9.5)	*6, *16 SGV410						
*14 サプレッションチェンバ出口配管B系合流点 ~ 残留熱除去系ポンプ(B)	1.37*5	186	508.0	*15 (9.5)	*16 SGV410	*18 残留熱除去系ポンプ(B)					
			508.0	*15 (9.5)	*16 SGV410						

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後						
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
残留熱除去系	*17 残留熱除去系ポンプ(B) ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	*9 STS42 STS410	*18 残留熱除去系ポンプ(B) ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点	3.73*5	186	変更なし		
				*6 355.6	*6 (11.1)	*6,*9 STS42 STS410						
				355.6	(11.1)	STS42						
				355.6	(11.1)							
	*17 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(B)	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*18 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(B)	3.73*5	186	変更なし		
	*19 残留熱除去系熱交換器(B) ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点	3.73*5	186	*6 355.6	*6 (11.1)	*6 STS42	*18 残留熱除去系熱交換器(B) ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点	3.73*5	186	変更なし		
				355.6	(11.1)	STS42						
				355.6	(11.1)	STS42						
				355.6	(11.1)							
	*20 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*37 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管分岐点 ～ 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点	3.73*5	186	変更なし		
*19 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 (次頁へ続く)	3.73*5	186	355.6	(11.1)	STS42	*18 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 (次頁へ続く)	3.73*5	186	変更なし			
			355.6	(11.1)								
			355.6	(11.1)								
			355.6	(11.1)	*9 STS42 STS410							
			*6 355.6	*6 (11.1)	*6,*9 STS42 STS410							
			355.6	(11.1)	STS410							
			216.3*10	(8.2)*10								

変更前						変更後						
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
残留熱除去系	(前頁からの続き) 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点	3.73*5	186	355.6 / 355.6 / 318.5	(11.1) / (11.1) / (10.3)	*9 STS410	(前頁からの続き) 残留熱除去系熱交換器(B)バイパス配管合流点 ～ 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点	変更なし				
	*19 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 ～ ドライウェルスプレイ注入配管B系分岐点	3.73*5	186	355.6 / 355.6 / 267.4	(11.1) / (11.1) / (9.3)	*9 STS410	*38 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 ～ ドライウェルスプレイ注入配管B系分岐点	変更なし				
	*19 ドライウェルスプレイ注入配管B系分岐点 ～ 低圧代替注水系B系注入配管合流点	3.73*5	186	355.6 / 355.6 / 267.4	(11.1) / (11.1) / (9.3)	*9 STS410	*39 ドライウェルスプレイ注入配管B系分岐点 ～ 低圧代替注水系B系注入配管合流点	変更なし				
	*19 低圧代替注水系B系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部(X-31B)	3.73*5	186	267.4 / 267.4 / —	(9.3) / (9.3) / —	*9 STS410	*40 低圧代替注水系B系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部(X-31B)	267.4 / 267.4 / 114.3	(9.3) / (9.3) / (6.0)	変更なし		
	*19 原子炉格納容器配管貫通部(X-31B) ～ 原子炉圧力容器	8.62*5	302	267.4	(18.2)	*9 STS42 STS410	*40 原子炉格納容器配管貫通部(X-31B) ～ 原子炉圧力容器	変更なし 10.34*7	変更なし 315*7	変更なし		
	*26 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 ～ サブプレッションプール水冷却モードB系戻り配管分岐点	3.73*5	186	318.5 / 318.5 / 318.5	(10.3) / (10.3) / (10.3)	*9 STS42 STS410	*27 原子炉停止時冷却モードB系注入配管分岐点 ～ サブプレッションプール水冷却モードB系戻り配管分岐点	変更なし				
	*26 サブプレッションプール水冷却モードB系戻り配管分岐点 ～ サブプレッションチェンバースプレイ注入配管B系分岐点	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	*28 サブプレッションプール水冷却モードB系戻り配管分岐点 ～ サブプレッションチェンバースプレイ注入配管B系分岐点	変更なし				
							残留熱除去系					

変更前						変更後						
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
残留熱除去系	*26 サプレッションチェンバースプレ イ注入配管B系分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32B)	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	変更なし					
	—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32B)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。				
	*26 原子炉格納容器配管貫通部 (X-32B) ～ E11-F020B	10.40*5	302	318.5	(25.4)	STS42	変更なし	変更なし	変更なし 315*7	変更なし		
	—						*3 E11-F020B ～ 残留熱除去系原子炉停止時冷 却モードB系注入配管合流点	3. 原子炉冷却系統施設 3.1 原子炉冷却材再循環設備 3.3.1 原子炉再循環系 (3) 主配管 (常設) に記載する。				
—						*3 残留熱除去系原子炉停止時冷 却モードB系注入配管合流点 ～ 原子炉圧力容器						
*41 ドライウェルスプレイ注入配 管B系分岐点 ～ 原子炉格納容器代替スプレイ 冷却系B系注入配管合流点	3.73*5	186	267.4	(9.3)	STS410*9	*42 ドライウェルスプレイ注入配 管B系分岐点 ～ 原子炉格納容器代替スプレイ 冷却系B系注入配管合流点	変更なし					
—						3.73	186	267.4*31	(9.3)*31	STS410*31		

変更前						変更後						
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
*41 原子炉格納容器代替スプレ イ冷却系B系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30B)	—					*9 STS410	*42 原子炉格納容器代替スプレ イ冷却系B系注入配管合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30B)	3.73	186	267.4 / 267.4 / 165.2	(9.3) / (9.3) / (7.1)	STS410
	3.73*5	186	267.4	(9.3)	変更なし							
—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-30B)	3.73	171 200*7	267.4 / 267.4 / —	(15.1) / (15.1) / —	STS410	
—							7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。					
*36 サプレッションチェンバ スプレイ注入配管B系分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-213B)	3.73*5	186	152.3	*15 (25.0)	SF50A	*28 サプレッションチェンバ スプレイ注入配管B系分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-213B)	変更なし		変更なし			
			114.3	*15 (6.0)	SF50A		変更なし	変更なし 200*7				
			114.3	(6.0)	STS42							
104	114.3	(6.0)	STS42	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。								
—						*8 原子炉格納容器配管貫通部 (X-213B)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。					
—							変更なし					
*43 サプレッションプール水冷却 モードB系戻り配管分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215B)	3.73*5	186	318.5	(10.3)	STS42	*35 サプレッションプール水冷却 モードB系戻り配管分岐点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215B)	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし			
	427*5 (kPa)	104	318.5	(10.3)	STS42							
			318.5	(10.3)	STS42							
			318.5	(10.3)								
—	—	—	—	—	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。							

残留熱除去系

残留熱除去系

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後					
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料
残留熱除去系	*43 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215B) ~ サプレッションプール水冷却配管B系開放端	427*5 (kPa)	104	318.5	(10.3)	STS42	残留熱除去系	*35 原子炉格納容器配管貫通部 (X-215B) ~ サプレッションプール水冷却配管B系開放端	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし
	*10 E11-F029B ~ 残留熱除去系ポンプ(B)入口配管合流点	1.37*5	186	216.3	(8.2)	STS410		変更なし			
	*10 使用済燃料プールB系入口配管分岐点 ~ E11-F030B	3.73*5	186	216.3	(8.2)	STS410		変更なし			
	*11 残留熱除去系ストレーナ(C) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214C)	-[427] (kPa)	104					*37 残留熱除去系ストレーナ(C) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214C)	変更なし -[854]*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし
	*44 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214C) ~ 残留熱除去系ポンプ(C)	427*5 (kPa)	104	*6	*6	*6		*37 原子炉格納容器配管貫通部 (X-214C) ~ 残留熱除去系ポンプ(C)	変更なし 854*7 (kPa)	変更なし 200*7	変更なし
				508.0	*15 (9.5)	SGV42					
				508.0	*15 (9.5)	SGV42 SGV410					
				508.0	*15 (9.5)	SGV410					
	*45 残留熱除去系ポンプ(C) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C) (次頁へ続く)	3.73*5	100	508.0	*15 (9.5)	*16		*37 残留熱除去系ポンプ(C) ~ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C) (次頁へ続く)	変更なし	変更なし	変更なし
				508.0	*15 (9.5)	SGV410					
355.6				(11.1)	STS410						
			355.6	(11.1)	*9						
			318.5	(10.3)	STS410						
			*6	*6	*6, *9						
			318.5	(10.3)	STS410						

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	
残留熱除去系	(前頁からの続き) 残留熱除去系ポンプ(C) ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C)	3.73*5	100	318.5	(10.3)	STS42 STS410	(前頁からの続き) 残留熱除去系ポンプ(C) ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C)	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし
				318.5	(10.3)	STS42						
				318.5	(10.3)	STS42						
				318.5	(10.3)	STS410						
				267.4	(9.3)	STS410						
				267.4	(9.3)	STS410						
				267.4	(9.3)	STS410						
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C) ～ 原子炉圧力容器	8.62*5	302	267.4	(18.2)	STS42 STS410	原子炉格納容器配管貫通部 (X-31C) ～ 原子炉圧力容器	10.34*7	315*7	変更なし	変更なし	

- 注記*1 : 外径は公称値を示す。
 *2 : ()内は公称値を示す。
 *3 : 本設備は、既存の原子炉冷却材再循環設備（原子炉再循環系）であり、残留熱除去設備（残留熱除去系）として本工事計画で兼用とする。
 *4 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉再循環系から残留熱除去系ポンプ入口配管まで」と記載。
 *5 : S I 単位に換算したものである。
 *6 : エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。
 *7 : 重大事故等時の使用時の値。
 *8 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち原子炉格納容器（配管貫通部）であり、原子炉冷却系統施設の残留熱除去設備（残留熱除去系）として本工事計画で兼用とする。
 *9 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STS42」と記載。
 *10 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
 *11 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系ストレナからサブプレッションチェンバ」と記載。
 *12 : 記載の適正化を行う。既工事計画書にはSTS410に注記「JISの旧記号STS42の新記号である」と記載。
 *13 : 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（代替循環冷却系、残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器下部注水系、代替循環冷却系、残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード、サブプレッションプール水冷却モード））と兼用。
 *14 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバから残留熱除去系ポンプ(A)・(B)まで(残留熱除去系ポンプ入口配管)」と記載。
 *15 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-1-3-2-1 管の基本板厚計算書」による。
 *16 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「SGV42」と記載。
 *17 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系ポンプ(A)・(B)から残留熱除去系熱交換器まで(残留熱除去系熱交換器入口配管)」と記載。
 *18 : 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード、サブプレッションプール水冷却モード））と兼用。
 *19 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器から原子炉圧力容器まで(残留熱除去系熱交換器(A)・(B)出口配管)」と記載。
 *20 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器入口配管から残留熱除去系熱交換器(A)・(B)出口配管まで」と記載。

- *21：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器下部注水系）と兼用。
- *22：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（代替循環冷却系，残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（代替循環冷却系，残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード，サブプレッションプール水冷却モード））と兼用。
- *23：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（代替循環冷却系，残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（代替循環冷却系，残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード））と兼用。
- *24：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（代替循環冷却系，残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器代替スプレイ冷却系，代替循環冷却系）と兼用。
- *25：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（低圧代替注水系，代替循環冷却系，残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（代替循環冷却系，低圧代替注水系）と兼用。
- *26：記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器(A)・(B)出口配管から原子炉再循環系まで（原子炉冷却材戻り配管(A)・(B)）」と記載。
- *27：原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード，サブプレッションプール水冷却モード））と兼用。
- *28：原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード））と兼用。
- *29：記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器(A)出口配管からドライウェルスプレイ管へ（ドライウェルスプレイ管入口配管(A)）」と記載。
- *30：原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器代替スプレイ冷却系，代替循環冷却系，残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード））と兼用。
- *31：ユルボを示す。
- *32：本設備は，既存の原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器スプレイ冷却系）であり，残留熱除去設備（残留熱除去系）として本工事計画で兼用とする。
- *33：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウェルスプレイ管入口配管(A)から原子炉圧力容器まで」と記載。
- *34：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材戻り配管(A)からサブプレッションチェンバへ」と記載。
- *35：原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード））と兼用。
- *36：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材戻り配管(A)・(B)からサブプレッションチェンバスプレイ管へ」と記載。
- *37：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（残留熱除去系）と兼用。
- *38：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード））と兼用。
- *39：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器代替スプレイ冷却系）と兼用。
- *40：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備（低圧代替注水系，残留熱除去系）及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（代替循環冷却系，低圧代替注水系）と兼用。
- *41：記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器(B)出口配管からドライウェルスプレイ管へ」と記載。
- *42：原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備（原子炉格納容器代替スプレイ冷却系，残留熱除去系（格納容器スプレイ冷却モード））と兼用。
- *43：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材戻り配管(B)からサブプレッションチェンバへ」と記載。
- *44：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバから残留熱除去系ポンプ(C)まで」と記載。
- *45：記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系ポンプ(C)から原子炉圧力容器まで」と記載。